



DH SYSTEM
大日本塗料株式会社

商品番号 5052

VトップH-WG上塗

1. 一般名 ポリウレタン樹脂上塗塗料
2. 規格 社内規格
3. 特徴
1) 耐候性、光沢保持性にすぐれている。
2) 塗膜の光沢がよく、肉持感がすぐれている。
3) 密着性、可撓性、耐化学薬品性にすぐれている。

4. 塗料性状

項目	内容				
容姿	2液性				
荷姿	18kgセット(主剤:14.4kg、硬化剤:3.6kg)				
色相	白、各色				
光沢	つや有り				
密度(23°C)	塗料	1.20(白)			
	揮発分	0.87			
加熱残分	60%(白)				
乾燥時間	温度	5°C	20°C	30°C	40°C
	指触	30分	15分	10分	5分
	半硬化	16時間	8時間	6時間	3時間
	標準膜厚	30μm			
引火点	SDS参照				
発火点	SDS参照				
爆発限界(下限~上限)	SDS参照				

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。

5. 塗装基準

項目	内容				
下地処理	—				
調合法	主剤:80部、硬化剤:20部(重量比)				
可使用時間	5°C	20°C	30°C	40°C	
	36時間	16時間	12時間	8時間	
使用シンナー	VトップH上塗用シンナー夏型 又は同真夏型、同冬型				
塗装方法	塗装方法	刷毛塗り		エアレス塗装	
	希釈率	5~10%		15~25%	
	標準使用量	0.11kg/m ²		0.14kg/m ²	
	標準膜厚	30μm		30μm	
	ウェット管理膜厚	75μm		75μm	
エアレス塗装条件	1次圧0.4~0.5MPa(4~5kg/cm ²)				
	2次圧11~15MPa(110~150kg/cm ²)				
	チップNo.163-515~617				
塗装間隔	温度	5°C	20°C	30°C	40°C
	最小	24時間	12時間	12時間	10時間
	最大	7日	3日	3日	2日

注) 標準使用量は被塗物の形状や塗装条件によって異なる。

6. 施工上の注意

- 被塗面の油、湿気、じんあい、水分、その他の有害な付着物は完全に除去する。
- 使用時には、主剤と硬化剤を規定の割合に混合し、十分に攪拌して均一な塗料状態にする。混合比を間違えると十分に塗膜性能を発揮しないばかりか、塗膜が硬化しないことがある。
- 主剤と硬化剤を混合した後は、可使用時間以内に使い尽くすこと。
- VトップH上塗用シンナー以外のシンナーは使用しないこと。VトップH中塗用シンナーなど他のシンナーを使用するとゲル化する恐れがある。

7. 関連法則

	主 剤	硬 化 剤
危険物表示	第4類第2石油類	第4類第2石油類
有機溶剤区分	第2種有機溶剤含有物	第2種有機溶剤含有物
有害物質表示	SDS参照	SDS参照
劇物表示	—	—

8. 使用上の注意 [警告]

- 安全情報に関する内容は、SDSをご参照下さい。

使用上の注意の詳細は容器のラベルに表示。